

～新規採用職員のご紹介～

仁淀川地区では佐川町で4月3日、令和5年度の新採用職員入組式を行いました。



おか ばやし ゆう な
岡林 優那
(佐川支所 信用共済課)

地域の方々に寄り添い、何事にも全力で責任感をもって笑顔で仕事ができる人になれるよう頑張ります。



わた なべ りょう き
渡部 龍樹
(とさし営農経済センター 購買課)

組合員の方々と積極的にコミュニケーションを取り、相談や手助けができる職員になれるよう努力しますので、よろしくお願いします。



にし もり はる な
西森 春奈
(日高支所 信用共済課)

誰とでも仲良くなれる性格を活かし、組合員の皆さまや地域の皆さまと良い関係を築いていきたいです。



やま むら あ す か
山村 明日香
(伊野支所 信用共済課)

少しでも皆様のお役に立てるよう、学ぶ姿勢を忘れず自己研鑽に励んで参ります。



もり し た まさ き
森下 真伎
(佐川支所 営農経済課)

職場内外で頼られる職員になれるよう頑張りますので、ご指導のほどよろしくお願いします。



いわ い ち ょ
岩井 知代
(斗賀野支所 信用共済課)

組合員、利用者の皆様の心に寄り添ったサービス等を提供できる職員になれるよう頑張ります。



仲良し兄妹！今は自転車に夢中♪

玉木 厚多くん(小4)
美羽さん(小2)

仲良し兄妹の厚多くんと美羽ちゃん。畑の横で泥団子を作ったり、地区内を自転車でツーリングしたり遊んでいます♪

ちょっとシャイな厚多くんは理科が好き！昆虫博士になるのが夢でしたが、今は考え中です♪ 美羽ちゃんの夢はケーキ屋さん。お母さんと一緒にゼリーを作ったり、料理のお手伝いもよくしています。

大好きな飼い猫のはなちゃんと一緒にパチリ！

おしゃべりは好きだけど…

口口
(アオボウシインコ・約40歳)
飼い主：山添 信夫さん
ふみさん

口口はおしゃべりが好き！「おはよう」「こんにちは」「バイバイ」を教えるなくとも覚えました。保育園児や小学生が口口の前を通ると喜んでおしゃべりします。でも……おしゃべりするのは、通り過ぎてから(笑)いつも独り言になっています。

口口は小学生が拾ってくるドングリやシイの実が好物！丈夫なクチバシで割って、器用に食べます。

この日は大好きな小学生と一緒に記念撮影♪ 口口、喜んでいるように見えます♡

吾川支所管内仁淀より



好評のアスパラガス 雪害を乗り越えて頑張りたい！

中村 幸子さん(76歳)
小百合さん(55歳)

アスパラガスを生産している幸子さんと小百合さん。昨年12月の雪害でハウスが倒壊。栽培を断念しようと思いましたが、アスパラガスが元気よく芽吹いたので、露地アスパラガスに切り替えて出荷を継続しています！

今後は露地栽培で営農を続けようと考え中です。中村さんのアスパラガスの評判を聞きつけて、近年取引も増えたところです。「露地栽培でも頑張りたい！」と前を向きます。

あたたかい “人と地域”に包まれて おいしい料理を振舞います♪

岡 嘉彦さん(42歳)
昌さん(38歳)

令和元年に地域おこし協力隊として、東京から日高村に移住した岡さんご家族。翌年に「村の小さな台所おきな」を開店！イタリアンやフレンチ、中華風など多国籍料理を提供しています。

“人と地域”的なつながりで恵まれた岡さん。店舗兼住居のこの古民家も、ご縁があって巡り合いました。「日高村や高知県の食材を使って、季節を感じられる食事を提供したい」と岡さん。日高村の“沖名”から高知食材の良さを発信します！

日高支所管内より



「村の小さな台所おきな」の営業日は木・金・土です。
ランチもディナーも予約がおススメ！
予約tel 090-2821-5290
Instagramもやってます
@oka_yoshihikoをチェック♪



5 販売 とさのさと4周年イベント ハウス小夏好評！



ハウス小夏の試食を勧める生産者

とさし當農經濟センターは4月8日、「とさのさと感謝祭」でハウス小夏の消費宣伝を行いました。JA職員や生産者6人が参加しました。

贈答用の箱詰めや袋詰めを準備。試食した来店客は「さわやかな風味でおいしい」「小夏の季節が来てうれしい」などと喜びました。

同イベントでは、農産販売課が8・9日の両日でお茶の詰め放題を行ったり、県外の提携JAファーマーズマーケットのフェアも行い賑わいました。

6 組織活動 女性部、始動！ まずはホウ酸団子づくり



出来上がったホウ酸団子の素を手に、笑顔を見せる部員ら

女性部土佐市地区高石支部は4月26日、土佐市でホウ酸団子づくりと「家の光」の記事を活用して体操を行いました。部員9人が集まり、手際よく玉ねぎをすりおろし、材料を混ぜてよく揉み、ホウ酸団子の素を作りました。

ホウ酸団子づくりの後は、「家の光」の記事を活用し、10分でできる体操を行いました。支部長の横川美代さんは「コロナ禍がひと段落したので、女性部活動を活発にしたいと思う」と話しました。

3 共済 車に気を付けてね 黄色い交通安全傘を贈る



入学おめでとう！

J.A高知県仁淀川地区は4月7日、佐川町立佐川小学校に「黄色い交通安全傘」38本と「横断旗」5本を贈呈しました。佐川支所の川村裕一支所長が、入学式で代表の新入生2人に傘を手渡しました。

橋村和志校長は「校区は歩道が分かれていらない道が多い。黄色は目立つ色なので交通安全に良い」と話しました。

寄贈はJ.A共済が地域貢献活動の一環として毎年続けており、今年で16回目。管内の26校に傘329本と旗85本を寄贈しました。

4 営農 授粉作業に向けて 花粉の発芽率を調査



花粉を寒天培地に置く舛屋當農指導員

とさし當農經濟センターの當農販売課は、土佐文旦の開花時期に向けて貯蔵花粉の発芽率の調査を行いました。生産者が冷凍保存していた花粉を寒天培地に置き、適切な環境下で24時間置き、発芽率を調べます。調査した當農販売課の舛土佐文旦の授粉作業には主に小夏の花粉を利用します。生産者が安心して授粉作業に取り組んでもらいたい」と話しました。

Monthly Topics できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！

4月上旬から、高知県内では番茶の摘み取りが始まりました。仁淀川町の池川茶業組合では、平年より4、5日早い4月13日から摘採を始めました。

2.5ヘクタールを栽培する同組合の品原伸組合長も、同町寺村の茶園で、手伝いの人たちと共に新茶の摘み取りを行いました。品原組合長は「4月に入って適度の降雨があり、霜害もなく順調に生育した」と話し、「今年の茶は、葉のつやが良く、とても出来が良い。例年より甘味が強

くなっている。消費者には、おいしい新茶をぜひ味わってほしい」と話しました。

同組合は6人の組合員が10ヘクタールを栽培しています。組合の加工場で荒茶に加工し、JA高知県を通じて、県内や静岡県の業者に販売するほか、小売り茶の販売にも力を入れています。同組合の一一番茶の収穫は5月初旬まで続きました。



一番茶を摘採する品原組合長㊨ら

1 営農 平年よりも甘味が強い
一番茶収穫！

伊藤さんは「花自体は小さい花が咲いてくれた」と話され、「授粉用の花粉も大量に確保できた。天気が良いここ数日が勝負」と息子さんの瑞人さんや雇用者ら十数人で授粉作業に勤しました。

伊藤さんは「今のところ例年通り順調に生育が進んでいる」と語り、「昨年は高温障害もで梨を栽培する伊藤洋章さん、みどりさんご夫妻の梨園も、昨年より3日早い、3月27日から作業を始めました。

伊藤さんは「花自体は小さい花が咲いてくれた」と話され、「授粉用の花粉も大量に確保できた。天気が良いここ数日が勝負」と息子さんの瑞人さんや雇用者ら十数人で授粉作業に勤しました。



特産梨「新高」の授粉作業を進める伊藤さん夫妻

2 営農 おいしい梨ができますように

伊藤さんは「今のところ例年通り順調に生育が進んでいる」と語り、「昨年は高温障害もあつたが、今年は災害もなく天候に恵まれて、良作になることを期待している」と笑顔を見せました。

同地区は品質のよい「新高」を生産する県内有数の産地で、約20戸が16ヘクタールを栽培しています。授粉作業は「新高」から「あきづき」など続き、4月上旬まで行われました。

営農経済センターより 品目担当者変更のお知らせ

令和5年4月の異動にともない、営農指導員の品目担当が変わりましたので、お知らせします。

コスモス営農経済センター 【営農指導課・購買課】

名前	主担当
佐竹 謙（営農指導課）	イチゴ、畜産、補助事業、米穀検査業務事務、行政営農振興協議会事務局、畜産部事務局
古井 美由紀（営農指導課）	ニラ、水稻、ピーマン、花卉、花木（林産）、果樹、その他野菜全般、燃料価格高騰対策事業、無料職業紹介所（あぐりマッチこうち）
森 栄二（購買課）	ショウガ、茶、ミツバ
岡林 隼平（営農指導課）	トマト、GAP推進、農産物自主検査、記帳代行
眞辺 忠志（営農指導課）	鳥獣被害対策

お問合せ先 コスモス営農経済センター
営農指導課（TEL.0889-22-7823） 購買課（TEL.0889-22-7817）

とさし営農経済センター 【営農販売課（指導）】

名前	主担当	JA 携帯電話
池田 幸英	メロン、スイカ、ズッキーニ、ヤッコネギ、水稻	090-8699-2585
大野 雄二	キュウリ、インゲン	070-3793-1034
松本 哲也	青ネギ、ニラ、花卉草花、花卉球根	090-2780-1663
舛屋 公貴	施設果樹、常緑果樹、落葉果樹、イチゴ	090-2780-1663
中山 大路	生姜、ハウス新生姜、露地シットウ	080-9830-0857
寺田 広貴	ピーマン、シットウ	080-6372-4052
籠尾 良洋	集落営農、経営・資金、新規就農者支援、労働力対策、認定農業者支援	080-5660-9123
塩見 裕之	補助事業、農業簿記、税務相談、経営指導	090-8698-9715
山本 悠冊	補助事業、農業簿記、税務相談、経営指導	090-6284-8790

※とさし営農経済センター管内の鳥獣被害対策は上地和久（春野営農経済センター）です。携帯電話（090-3189-0373）

お問合せ先
とさし営農経済センター 営農販売課（指導）（TEL.088-850-2584）



えいのう

ニンジン 適期の種まきと灌水で発芽を万全に

ニンジンの発芽適温は15～25度で、7～10日で発芽がそろいますが、35度以上では発芽しません。発芽直後の種は乾燥すると枯死し、過湿では酸素不足で発芽不良になります。その後の生育適温は20度前後の冷涼な気候です。

【品種】耐病性、耐暑性に優れる品種を選んでましょう。五寸系では「向陽号」（タキイ種苗）、「ベーターリッチ」（サカタのタネ）、「ひとみ五寸」（カネコ種苗）などがあります。ミニニンジンは極早生で柔らかく、生食向きです。

【畑の準備】種まきの2週間前に1平方m当たり苦土石灰100gを散布して、

深さ30cm程度に耕しておきます。種まきの1週間前に、1平方m当たり化成肥料（NPK各成分10%）100gと完熟堆肥2kgを施し、土とよく混ぜておきます。70～80cm程度の畝幅に、条間20cm、深さ1、2cm程度のまき溝をうねります（図1）。

【種まき】畑が乾いているときは、まき溝に灌水（かんすい）をしておきます。

【間引き】種まき前に土にしっかりと水を含ませることで、発芽後も土を乾かさないことが大切です。なお、黒寒冷しゃなどの日射を遮る資材でべたかけたときは、

地温を下げるなどの対策を行います。

【灌水】種まき前に土にしっかりと水を含ませることで、発芽後も土を乾かさないことが大切です。なお、黒寒冷しゃなどの日射を遮る資材でべたかけたときは、

地温を下げるなどの対策を行います。

【間引きと追肥、土寄せ】1回目の間引きの遅れている株、逆に極端に進んでいる株を間引きます（図2-1）。2回目は

本葉5、6枚のときに行い、株間を6～10cmにします。間引く株の根元を手で押さえ、引き抜きます（図2-2）。

その後の間引き後に1平方m当たり化成肥料50gを追肥し、株元に土寄せして株をしっかりと固定させましょう。

【収穫】根径5cm程度に肥大した株から順次抜き取ります。年内は肥大が続くので、

コブセンチュウに弱いので連作を避け、前作物被害があるときは作付けを控えましょう。

【栽培カレンダー】（図3）8月までは、さらに土寄せして越冬させ、葉が枯れた後でも適宜掘り上げて収穫できます。

【病害虫の防除】葉はキアゲハの大好物なので、見つけ次第、手で取り除きます。ネコブセンチュウに弱いので連作を避け、前作物被害があるときは作付けを控えましょう。

【収穫】根径5cm程度に肥大した株から順次抜き取ります。年内は肥大が続くので、

コブセンチュウに弱いので連作を避け、前作物被害があるときは作付けを控えま

す（図4）。8月までは、さらに土寄せして越冬させ、葉が枯れた後でも適宜掘り上げて収穫できます。

【園芸研究家●成松次郎】

成松次郎は、園芸研究家として、主に野菜の栽培技術や病害虫の防除に関する情報を発信しています。

